

1) システムの名称：

**統合閲覧システム ClaioDashboard (クライオダッシュボード)**

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1. 診療録など管理系、5. 画像検査系、6. 検体検査系、7. 生理検査系、10. 手術部・ICU・救急部系

3) 特色：

院内に散在する検査画像、検査結果、文書、処方、検体検査などの情報を集約し一画面に表示します。患者情報を時系列で参照し、俯瞰するとともに、必要な情報を瞬時に把握することができます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

### ■ClaioDashboardの特長

#### ①画像や文書を探す手間を省略

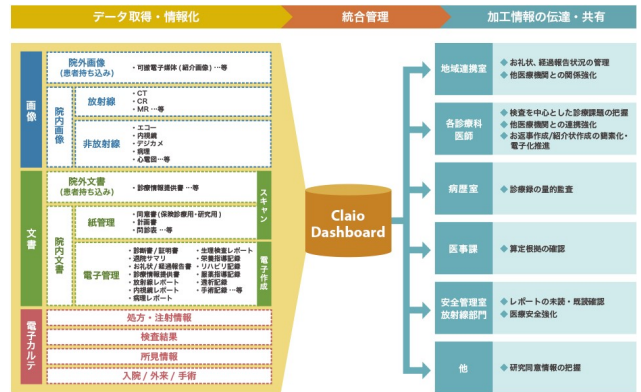
電子カルテ情報やDICOM/非DICOM画像、レポートや診断書など、院内の様々な診療情報を統合管理することにより、一画面で画像や文書など様々な患者情報を俯瞰することができます。

#### ②他システムと連携しシームレスな運用を実現

PACSや部門レポートシステム、電子カルテなど他社システムとの連携も可能です。ポータル上ではサムネイル形式で画像を参照できるだけでなく、連携システムを起動して詳細に参照することもできます。

#### ③既読管理や同意書のスキャン管理・文書作成進捗もカバー

各種レポートの未読・既読状況やサイン済み同意書のスキャン状況をポータル上に表示し、見落としを防止します。また、診断書の作成進捗についても管理し、作成漏れを防止します。

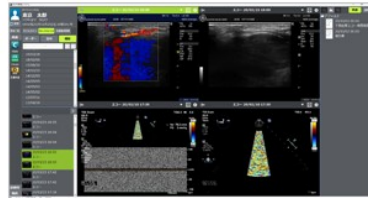


### ■2つの表示モード

利用用途に応じて、「タイムライン」「カンファレンス」の2つのモードに切り替えが行えます。

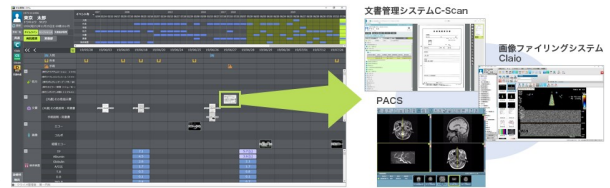
タイムライン

カンファレンス



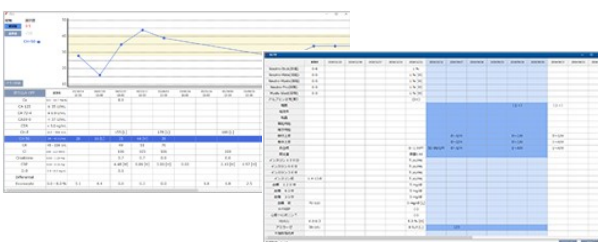
### ■統合閲覧機能

電子カルテを構成する複数のシステムとそれらのシステムで画面を切り替えて参照しなげなかつた情報を1つの画面上にまとめて表示します。例えば、『投薬と検査結果を確認しながら同時に画像も参照し、今後の治療計画を検討する』『手術適応となった場合、術前検査が完了しているか、同意書が取れているかを確認し、術前・術後の検査結果を一度に見る』など使い方は様々で診療経過を追う上で非常に有効なツールです。



### ■検査結果表示

検査結果をグラフや一覧で表示し、時系列で参照することができます。



### ■検査レポートの既読管理

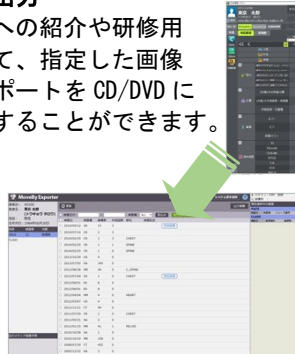
各部門レポートの既読/未読状況をポータル上で確認することができます。



**■診断書の作成管理**  
作成依頼のあった診断書をポータル上に表示し、ポータルからシステムを起動して文書の進捗確認や記載が行えます。



**■画像出力**  
他院への紹介や研修用として、指定した画像やレポートをCD/DVDに出力することができます。



IHJ-E PDI準拠形式でCD/DVDヘデータ出力



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

・HL7形式による患者検索

6) 動作環境（ソフトの場合）、ハードスペック（ハードの場合）：

**■サーバ構成**

シングルサーバ構成（※必要に応じてウォームスタンバイ構成、クラスタ構成、仮想環境）

オペレーティングシステム：Windows Server 2019 Std

DBMS：Microsoft SQL Server 2019 Std

CPU：Intel® Xeon® Processor E5-2623 v3 (10M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上

メインメモリ：16GB 以上

HDD：3.5TB(実行容量) 以上

**■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載**

オペレーティングシステム：Windows10

CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上

メインメモリ：4GB 以上推奨

画面解像度：SXGA(1280×1024) 以上

7) 稼動までに必要な作業・期間：

病院担当者様及びHISメーカー様と打合せ（5～6回程度）・通常4～6か月程度

8) 価格（桁数（日本円における桁数）、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い）：

ソフトウェア・導入作業費用：7～8桁

9) 保守の内容と費用：

**■保守内容**

対応内容：稼動時初期教育（オペレーション説明、マニュアル配布）、運用開始時立会い

障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認

前提条件：リモート接続可能な保守用VPN環境が有る場合

**■保守費用**

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先（販売会社 担当者、URL、e-mail等）および開発元（もし別途あれば）：

株式会社ファインデックス

<https://findex.co.jp>

事業所：東京本社、四国支社、大阪支店、福岡支店、札幌支店、那覇支店、京都支店、新潟支店

※弊社HPのお問合せフォーム（医療システム・サービス）をご利用ください。

[https://findex.co.jp/inquiry/inq\\_pro.html](https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html)